

加須市シルバー人材センター 会員通信

平成30年6月11日発行

第18号



会員数

(H30.5.28理事会報告数)

地域別	男	女	計
加須地域	273人	96人	369人
騎西地域	117人	84人	201人
大利根地域	87人	54人	141人
北川辺地域	71人	19人	90人
合計	548人	253人	801人

お願い

就業報告書の速やかな提出をお願いいたします。

事務局より

🌸 平成30年度定時総会 開催

本年度も市民プラザにて定時総会を開催します。年間事業計画や各種報告を行う重要な会議です。シルバーは会員が主体となって運営される団体です。
別紙にて通知しましたので、出欠及び委任状の提出をお願いします。

- 平成30年6月23日(土)
- 市民プラザかそ 多目的ホール
- 第1部 二胡演奏 二胡サークル 13時～
- 第2部 定時総会 13時30分～
- 第3部 アトラクション 宇宙(そら)劇団による曲芸等
お楽しみ抽選会

豪華賞品多数!



シルバーだより 表紙写真 大募集!!

広報委員会では、平成30年10月発行のシルバーだより(加須市内全戸配布)の表紙写真を募集します。応募方法やご不明点などお気軽にお電話ください。

募集テーマ「秋」

※撮影場所が加須市内のものに限る

【応募資格】 加須市シルバー人材センター会員

【締め切り】 2018年7月10日(火)

【応募方法等に関するお問い合わせ】

加須市シルバー人材センター 本部事務所

0480-62-6490

担当: 田端





会員状況調査票を未提出の方へ

シルバーに入会して一年以上経過した会員へ、5月2日付で会員状況調査票をお送りしました。(緑色の長3封筒)

現在、約**130名**の方が未提出となっております。

記載内容に変更がない方につきましても、6月末日までに各事務所へ提出してください。ご協力、よろしくお願いいたします。

熱中症 に気をつけましょう



◎熱中症を予防するための6つのポイント

- ① 部屋の温度をこまめにチェック
- ② 室温が28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使う
- ③ のどが渇く前に水分補給をする、また、のどが渇かなくてもこまめに水分補給する
- ④ 外出の際は、体をしめつけない通気性のよい衣服で、日よけ対策もする
- ⑤ 就業中は、無理せず、適度に休憩を取る
- ⑥ 日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりを心がける

◎症状が出たときの対処法

涼しい場所へ

エアコンが効いている室内や風通しのよい日陰など、涼しい場所へ避難する

からだを冷やす

衣服をゆるめ、からだを冷やす
(首の回り、脇の下、足の付け根など)

水分補給

水分・塩分・経口補水液[※]などを補給する
[※]水に食塩とブドウ糖を溶かしたもの



就業中において頭痛、吐き気、嘔吐、めまい、立ちくらみ等の症状が出たときには
直ちに仕事を中止して十分に休養を取ってください！



恐怖！スズメバチ出没注意！！

毎年夏から秋にかけてのスズメバチが活発になる時期には多数の刺傷事故のニュースを耳にします。当センターにおいても、例年、除草や剪定作業中に蜂に襲われる事故が多発。昨年当センターで発生した蜂刺され事故は**20件以上**！全国では年間10~20人程度の方がこのスズメバチによって亡くなっており、これは国内ではクマ、ヘビ、サメなんかより遥かに多い数字です。つまり、スズメバチは日本で人間にとって最も**危険な生き物**と呼んでも過言はありません！

屋外班おポイズンリムーバー(毒吸引機)を必ず携帯してください



不運にも蜂に刺されたら・・・

◎ためらわない

アナフィラキシーショック(アレルギー反応)が疑われる場合、即時に病院へ行くことが必要。アナフィラキシーによる死亡例の多くは刺されてから1時間以内に死亡します。**早急な対処が必要です！**

◎現場から去り、毒液を除去する

- ① 毒針をすぐに取り除き、患部の周辺を指で強くつまみ、毒を押し出す。(ポイズンリムーバー併用)
- ② 冷 водой患部を冷やし、毒が体内に回るのを抑える。
- ③ 抗ヒスタミン軟膏を塗る。

刺されないためには？

- 1、何よりも巣を刺激しないこと！
- 2、スズメバチは「黒色」を攻撃する性質があるので、白色系の衣服を着用する。
- 3、蜂は匂いに敏感。化粧品や整髪剤等の使用には注意。
- 4、就業前に十分な下見を行い、蜂が行き来していないかを確認。